

## 嶺南地区 聴覚障がい者交流会を開催しました

日時：令和4年9月11日（日）午後1時30分～3時30分

会場：敦賀市福祉総合センター あいあいプラザ

参加者：22名

内容：椅子体操・卓球バレー

—参加者の感想をご紹介します—

### ～交流会に参加して～

卓球バレーは誰でも参加でき、真剣に勝負しながらも笑いの絶えない楽しい試合でした。

自転車保険や熱中症の話があり、改めて認識することが多々ありました。

どの地域の人でも参加できるように県内各地で開催してほしいですね。



次回の開催予定地は福井市です。  
皆さんの参加をお待ちしています。



## 親の会 生活教室（講演会）を開催しました

日時：令和4年8月21日（日）午前10時～午後12時

会場：福井市地域交流プラザ

参加者：21名

講演テーマ：「聞こえにくさを理解する一障がい認識と支援に向けて」

講師：京都先端科学大学 准教授 橋本かほる氏



中学生以上の当事者を対象に講演いただき、自分の聞こえを理解し、周りの人達にどのように伝えればよいか、学びました。自分のオーディオグラムを記入したり、よく聞こえる場面から全く聞こえない場面まで、具体的に記入して参加者同士共有したり、一人ずつ聞こえが違うことを理解しました。また、磁気ループなどの社会的資源についても知る事が出来ました。保護者は耳栓を付けて参加し、聞こえにくさを体験しました。

## 相手の声を文字で聞く『字幕電話サービス』

ネクストジェンとアイセック・ジャパンは、電話利用の支援が行き届いていないとされる、聴力が衰えた高齢者や難聴者、中途失聴者など、発話は出来るが相手の声が聞き取りづらい方々向けに、通話相手の音声をオペレーターまたは音声認識システムでテキスト化し表示する『字幕電話サービス』の開発を共同で進めることにいたしました。



聴力が衰えた高齢者や難聴者、中途失聴者など、発話は出来るが相手の声が聞き取りづらい方（利用者）が電話をする際に、通話相手の音声をスマートフォンやタブレット端末、またはパソコンに字幕表示させるサービスです。字幕作成は専門のオペレーターが会話を聞きながらテキスト化する方法と、音声認識システムが音声をリアルタイムでテキスト化する方法の2つがあります。

「電話で会話できれば…」という思いを  
字幕電話サービスがお助けします

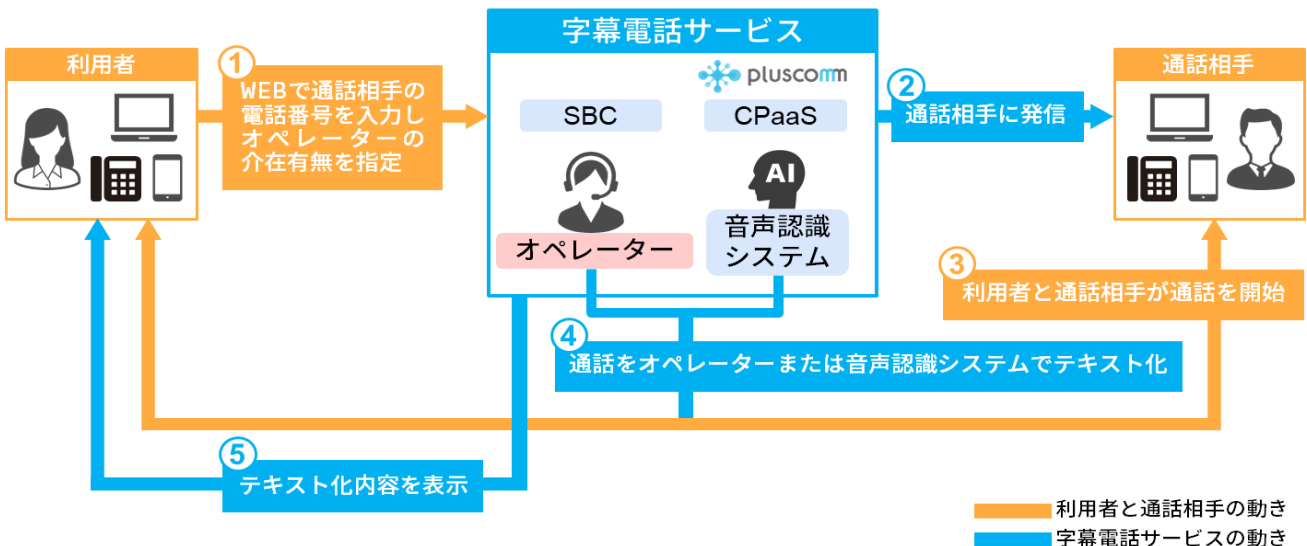


- 人とAIによるハイブリットの字幕作成
  - ・ アイセック・ジャパンで実績のある専門のオペレーターによる正確できめ細やかな音声のテキスト化を提供
  - ・ オペレーターが対応できない場合などは音声認識システムがオペレーター業務を代行

※通話相手から利用者へ電話をかけることも可能。利用者には字幕電話サービス専用の電話番号を提供。通話相手が電話をかけることで予め設定された状態（オペレーター介在もしくは自動音声認識）で利用者との通話が可能。

日本国内で字幕電話サービスの対象となる方は、手話ができるろう者約7万人に比べ圧倒的多数で、潜在的な需要者も10万人以上に上ると推定されます。字幕電話サービスは多くの方のお役に立てるサービスとして、電話リレーサービスと同程度の金額でのご提供を目指しており、総務省が掲げるICT政策の一つである「情報バリアフリー環境の整備」の推進にも寄与してまいります。

提供開始時期：2022年10月予定



## 県内の設置手話通訳者をご紹介します

### 内 容

- 1 自己紹介
- 2 自治体PR
- 3 皆さんへのひとこと

### 福井県で手話通訳者が設置されている行政

福井県 福井市 敦賀市 大野市 勝山市  
 鯖江市 あわら市 越前市 坂井市

県内役所の福祉課にいる、設置手話通訳者をご紹介します。  
 役所にお越しの際は気軽にお声がけください。



全部で5回のシリーズで紹介をしていきます。

第1回目は、福井県庁に設置されている手話通訳者の紹介です。

1. 所属 福井県健康福祉部障がい福祉課共生社会グループ  
 肩書 手話通訳・聴覚障がい者支援員 手塚 治子 会計年度任用職員  
 平成14年に入庁（令和元年度のみ福井市正規職員）。現在に至ります。
2. 県では『障がいのある人もない人も幸せに暮らせる福井県共生社会条例』『福井県手話言語条例』が平成30年施行しました。福井県主催の行事や研修に参加する聴覚障がい者（県民）は、手話通訳・要約筆記等を選択し情報保障を受けることができます。  
 県庁2階障がい福祉課にいる手塚を呼んでいただければ、庁内で手話通訳、筆談で対応いたします。また、手塚がいない場合でも、各課で筆談対応が可能です。  
 聞こえない方の社会参加に不可欠な情報保障がさらに進むよう啓発にも努めていきたいと思っております。県にもメールやFAXなどお気軽にご意見ご要望をお寄せください。
3. お悩み相談？にもおりますし、お酒もたしなみますし、好奇心は旺盛です。  
 気軽にお声かけいただければ幸いです。これからも、よろしく願いたします。

次回は、福井市、敦賀市をご紹介します予定です。

## 聴覚障がい者の日常生活用具の動画（字幕付き）を作成しました



手話講座等にて用具の紹介に使えるよう、聴覚障がい者日常生活用品（左：アラームクロック、ベットシェイカー、フラッシュ受信機、右：ツーウェイウィンプル）の使い方を動画作成しました。

## 職員が参加しました

第7次福井県障がい者福祉計画（仮称）に関する意見交換会に施設長が参加しました。

日時：7月22日（金） 10:00～12:00（オンライン）

第2ブロックソフト担当研修会に施設長が参加しました。

日時：8月2日（火） 12:00～16:00（会場：石川県）

電話リレーサービス説明会（オンライン）に施設長、職員が参加しました。

日時：8月5日（金） 14:00～15:30

共生社会推進タウンミーティング2022に施設長が参加しました。

日時：8月27日（土） 9:30～12:00（会場：アイアイ鯖江）

シュワっとDAYSダンス動画コンテスト応募動画審査会に施設長が参加しました。

日時：9月14日（水） 15:00～16:00（会場：県庁）

令和4年度 聴覚障害者関係施設職員および行政職員対象新入職員研修（オンライン）に職員が受講（11月末まで）



## 鯖江市在住のデフアーティスト 蒔絵師 濱田 慎一郎氏 漆画展

開催日：9月23日（金）～10月10日（月）

開催期間の土・日・祝日は濱田氏と手話通訳が会場にいますので、直に作品の説明等を聞くことができます。

営業時間：10時～19時

会場：ふくい工芸舎 ホームページ <https://www.kougeisha.jp/>

福井市中央1-9-29 エコライフプラザ2階

### コメント

日本の伝統工芸である蒔絵師として45年従事してきた私が、人生の歩みを思いの丈として表した『うるし絵』。一見すると油絵のようですが、その過程は大きく異なります。漆を1色ずつ重ねて作り上げる、希少な芸術作品です。

漆を重ね、色を重ねて、磨き、また色を重ねて1つの漆画が出来上がっていきます。時を経て、さらに深みを増している色合いをじっくりとご覧下さい。

大小さまざまな  
漆画を展示しています。



濱田慎一郎 漆画展  
2022年9月23日（金・祝）～10月10日（月・祝）



※車でご来場のお客様は、近隣のコインパーキング（100円駐車場）をご利用ください。

※駐車場料金はサービスコイン（専用メタル）をお渡しいたします。

※サービスコインが使用できない駐車場もございますのでご注意ください。